

絵画の部(小学校)



☆最優秀賞☆

松江市立津田小学校 6年 新田 真麻(にした まあさ)さん

【講評】

「描きたいこと」「思い」が伝わってくる作品。

激しい雨風、崩れ出た土砂、壊れた家や車が描かれ、その色使いから、緊迫した状況や土砂災害の恐ろしさが伝わってくる。暗い背景に対して、文字を黄色で描くことで、「前ぶれあればすぐ避難」というメッセージが強調される。

災害の場面に関心を持ち、心で受け止めたことを素直に描いた作品である。

絵画の部(中学校)



☆最優秀賞☆

出雲市立斐川西中学校 3年 大場 小雪(おおば こゆき)さん

【講評】

窓からのぞく青空のもと広がる穏やかな山々と、屋内に備えられた防災グッズが対照的に描かれている。明暗のコントラストから、いつ起こるか分からない土砂災害への危機感が強調されている。

丁寧に描かれた作品から、災害への日頃の備えの大切さが伝わってくる。